

科目名	ベンチャーキャピタル	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			経済学科	□ 必修	■ 選択
英文表記	Venture Capital	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	いしかわ まさはる	実務家教員担当科目	○	修得単位	2 単位
担当者名	石川 雅敏	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	ベンチャービジネスおよびベンチャー企業の概要を理解する				
到達目標	ベンチャービジネスを始めるときには、および、ベンチャー企業を経営していくために求められる知識を学びます。 この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 1) ベンチャー企業とは何か？ 2) 新しいビジネスアイデアをどのように見つけるか？ 3) ビジネスプランはどのように作るのか？				
授業概要	アスクル、カーブス、グリーなど実際のベンチャー企業のケーススタディを通して、基礎知識を学びます。				
授業計画					
第1回	イントロダクション・ベンチャー企業とは何か？ ケース： オイシックスドット大地				
第2回	経営理念とは何か？ ケース： サウスウエスト航空				
第3回	新しいビジネスアイデアをどのように見つけるのか？ ケース： ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング				
第4回	仮説の検証とは何か？ ケース： WHILL				
第5回	ビジネスモデルをどのように創出するのか？ ケース： アスクル				
第6回	最良の経営チームをどのように構築するのか？ ケース： ワイズセラピューティックス				
第7回	ライバルとどのように差別化するのか？ ケース： カーブス				
第8回	資金調達をどのようにするか？ ケース： グリー				
第9回	ビジネスプランをどのように作成するか？				
第10回	支援者にはどのような人がいるのか？ ケース： ジンズ田中仁				
第11回	キャッシュフローをいかに厳密に管理するか？ ケース： インクス				
第12回	大企業といかにネットワークを強めるか？ ケース： ユーグレナ				
第13回	株式公開・M&A をいかに成し遂げるか？ ケース： サイバーダイナ				
第14回	ビジネスプランコンテストで優勝するためには？ ケース： エコオロギ				
第15回	リスク・リターンに適正な活力ある社会の構築へ・まとめ				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	1. 授業前には教科書の該当箇所に必ず目を通してください。分からない用語は調べてノートにまとめておいてください。(1時間程度) 2. 日頃から日本経済新聞やそのほかの経済誌に目を通し、経済の動きに親しむようにして下さい。				

	(0.5 時間程度)
履修条件 受講のルール	遅刻は5分以内まで。それ以上は出席と認めません。 いかなる理由でも5回以上欠席したら試験は受けられません。履修取消しです。 毎回宿題を出します。必ず次回の出席カードに答えを記入して提出下さい。 私語・スマホは厳禁です。
テキスト	「ベンチャー経営論」 長谷川博和 東洋経済新報社
参考文献・資料	講義資料は事前にポータルサイトに掲載しますので、資料を自分で印刷下さい。
成績評価の方法	宿題の提出 (50%)、定期試験 (50%) 出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。
オフィスアワー	毎週火曜日・木曜日 15:00～17:00 *これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	私は製薬会社でバイオ医薬品の開発などの実務に携わってきました。この授業で経営学の基礎的な知識を講義するとともに、経営学が実際のビジネスとどのように関係しているかについてお話したいと思います。
学生へのメッセージ	ベンチャー企業がどのように起業し、資本調達を行い、出口戦略を練っているかは興味深いテーマです。一緒にベンチャー企業の特徴を学びましょう。